

支部便り

TECH Biz Expo 2015 への東海支部出展報告

Brief report of exhibit at TECH Biz Expo 2015 as Tokai branch of Japan Institute of Light Metals

大竹 富美雄*

Fumio OTAKE*

平成27年11月18日(水)～20日(金)の3日間、名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)にて開催された「第5回ものづくり基盤技術産業展—TECH Biz Expo 2015」に、一般社団法人軽金属学会東海支部として、ブース出展および名古屋国際見本市委員会との共催で講演会を行ったので、以下概要を報告する。

本展示会は今年で第5回目と新しい展示会で、ものづくり基盤技術産業展の言葉通り、メーカーのみならず、大学、各種研究機関、官公庁研究所などが、基本技術から応用に至る幅広い展示を行っていた。

東海支部は本展示会に第2回目より出展しており、今回は4回目の出展である。出展のテーマは東海支部の理事ほかの皆さんのご意見をいただき、「ものづくりを支える軽金属の加工技術～接合技術を中心に～」とし、展示ブースおよび講演会の企画を行った。

〈ブース展示〉

展示パネルおよび展示品は、軽金属学会東海支部を紹介するパネル(概要、主な活動、軽進会および女性の会の活動)と講演会にて講演を行った企業の新技術紹介パネルおよびサンプル(接合サンプル、パイプ同時穴明けサンプルなど)を持ち寄り、展示・紹介した。

講演の中で各講演者が実際の接合物や穴明けサンプルをブースに展示してありますとアナウンスしていただいたので、講演会後にブースを訪れて実際の物で確認する人が多くなった。

結局、3日間で多数の来場者にご覧いただき、52通のアンケートをいただいた。

〈講演会〉

昨年のテーマ「航空・宇宙産業を支える軽金属」に続き、本年は「ものづくりを支える軽金属の加工技術～接合技術を中心に～」と題して、以下の5件の講演を行った。

講演プログラムと講演者(敬称略)は以下の通りである。

- 1) 可視化技術を用いた接合技術の高度化
大阪大学 藤井 英俊
- 2) 自動車に適用されるアルミニウムの接合技術
株式会社神戸製鋼所 今村 美速
- 3) FSWを利用した大型アルミ製品の開発
日本軽金属株式会社 堀 久司
- 4) アルミのFSWの現状と課題
株式会社UACJ 福田 敏彦
- 5) パイプの同時複数穴加工とアルミパイプの穴加工技術の開発
有限会社シバ金型 芝 世志造

当日の会場は150名定員に対して、聴講者は140名とほぼ満席状態であり、接合技術への関心の高さを伺い知ることができた。また講演5は東海支部企業奨励賞を受賞した(有)シバ金型によるものであり、支部の活動の一端を紹介する意味でご講演をお願いした。この発表も好評であった。

最後に、各講師の皆様、本企画・運営にご協力いただいた当会支部理事・評議員の皆様にご挨拶申し上げます。

(企画担当: 大竹富美雄(日本軽金属)、斎藤尚文(産業技術総合研究所)、磯部保明(デンソー)、金兒龍一(KYB)、小久保貴訓(日本軽金属)、上田 薫(UACJ))

